

# 瞳・キラキラな子どもであふれる目黒に!

民主・区民会議

松田 哲也 議員



**〈政治教育〉**若い世代の政治的無関心は将来の民主主義社会の根底を揺るがしかねない。区議会本会議場を使用した模擬国会やディベートを授業に取り入れ、国政や区政に参画する主権者としての意識を養うべきと考えるがどうか。

**教育長** 国会議事堂の見学、新聞記事を活用した学習等で、議会制民主主義等の理解を深めている。今後も社会科の授業を中心に、児童・生徒に国政や地方自治に参画する主権者意識が育つよう、教育活動の工夫・改善を図る。

**〈生命・宗教教育〉**子どもをめぐる悲惨な事件が続発し、7分の1の子どもが人の命はリセットできると答えている。英国では4大宗教の知識・教義を教えていて、日本でもデスエデュケーションや宗教的感性の涵養・寛容の態度を養うべきと考えるがどうか。

**教育長** 道徳・人権教育を核として、各教科において道徳心、思いやりの心を育む指導を始め、生命あるものを尊ぶ態度を養う学習や、国際社会における宗教の多様性に触れる学習を効果的に展開できるよう努める。

**〈IT教育〉**学校裏サイトなどITに端を発した深刻な事件も起こっている。仮想情報空間におけるコミュニケーションの功罪に

ついて教え、同時に他者との交流の基礎となる国語力を充実させる必要があると考えるがどうか。

**教育長** ICT\*支援員を各学校に派遣し、情報モラルの充実を図っていく。小中学生に、インターネット利用状況のアンケート調査を行う予定で、その結果を分析し、インターネット社会における良好なコミュニケーション能力の育成に役立てたい。教育開発校の研究委託で、国語科の研究に取り組んだ成果を全校に還元し、国語力の育成を図る。

**〈発展途上国交流教育〉**現状の不遇を社会や親や学校のせいにし暴発させる傾向もある。ラオスのタオイ地域で学校に行ける子どもは20%弱。でも瞳はキラキラ。日本はほぼ100%なのに「通う喜び」より「通わされてる不満」、交流を通して感謝の心を育てるべきでは。

**教育長** 今後とも各学校の創意を基に、区内大使館や目黒ユネスコ協会等の協力を通じて、国際理解教育の充実や国際的な学校間交流を検討していく。

\*ICT:情報通信技術(Information & Communications Technology)の略称。

従来「IT」が使用されていたが、近年コミュニケーションの重要性をより明確にするため使用されている。目黒区では、教員のICT活用支援のため、各学校へICT(情報化推進)支援員の派遣等を行っている。